

2013年度
(第2期)

事業報告

自 2013年 10月 1日

至 2014年 9月 30日

一般財団法人 YS 市庭コミュニティー財団

事業報告

地域に根付いたコミュニティの活性化は、日々の生活、文化、スポーツ、経済等において、多種多様な価値観を生む結果となります。ここでお互いの意思の疎通や相対的な合意形成が大切であると信じ、そういった社会づくりを成し得たいと考え、当財団を設立しました。

26年1月から財団設立に関する構想を始め、設立総会を8月下旬、そして登記完了が9月2日・・・慌ただしくも、晴れて25年度助成事業（26年度9月期）が始まる運びと相成りました。晴れの第一期終了を間近に控えた今、ここに今季の事業報告をさせて頂きたいと存じます。

①コミュニティ事業助成事業

25年度助成事業（26年度9月期）は、初回募集ということもあり、応募期間が限られていましたので、東京圏内のみ限定した試験的な助成事業を行いました。

応募期間：平成26年1月6日～20日

選考委員会：1月23日（木）於：YSディセンダントビル2階 市庭スタジオ

採択通知：平成26年2月1日

コミュニティ振興及びまちづくりに関する事業

〈実績〉

- ・大人のだがしや楽校交流実行委員会事務局（会長 松田道雄）
事業タイトル：「だがしや楽校」成人学習講座等を通じた地域住民との交流、地域活性化事業
助成金額：2000千円
- ・ココト COOK の会(沼津りえ)の料理研修
講座タイトル①親子一汁二菜 ②20代、30代のカフェスタイル・ビストロスタイル
助成金額：1000千円
- ・NPO法人 アジアの新しい風(理事長 林望)
事業タイトル：食文化を通じた留学生との異文化交流
助成金額：1000千円
実施日時：平成26年3月29日(第一回目)
助成金額：1000千円

計3件 予算5,000千円

実績4,000千円

社会教育及び文化・スポーツに関する事業

〈実績〉

- ・特定非営利活動法人スポーツ指導者支援協会（代表理事 加茂 周）
講座タイトル：食生活サポート×スポーツイベント「遊びで見つける本気の自分」
活動内容：アスリートを目指す小中学生に対し、食生活を通じて「自立、自律」へと繋ぐことを目的としたサポートを実施する
助成金額：1000千円
- ・筑波大学 体育系 麻見直美准教授研究室
事業タイトル：地域のスポーツクラブに通う小中学生への食育を通じたコミュニティの活性化
活動内容：アスリートを目指す小中学生に対し、栄養学という科学的観点から

食育を行ってゆくというアプローチを実現する
助成金額：1400 千円

計 2 件 予算 5,000 千円
実績 2,400 千円

②防災講座・職場体験セミナー等の開催助成

<実績>

- ・NPO法人 スクール・アドバイス・ネットワーク(生重幸恵)
事業タイトル：小中高校生のための「伊藤研修センター」の特徴を生かした
体験学習推進事業
研修実施マニュアル並びに小・中・高(各1校)実験研修
助成金額：1050 千円
- ・阿佐谷青少年育成会主催 講演会 「まさかの時 保存食を美味しく作る 食べる」
実施：平成24年10月(2回シリーズ)
講師：坂本廣子(坂本キッチンスタジオ代表)
会場：阿佐谷市庭スタジオ
協力：特定非営利活動法人 生涯学習 知の市庭
内容：防災に対する備えを食の観点から考察する講座
助成金額：255 千円

計 2 件 予算 5,000 千円
実績 1,305 千円

助成総額 合計 7 件 7,705 千円

今期採択された助成事業はそれぞれ、核となる事業活動の質や、
地域に与えるコミュニティー力に溢れており、そこに魅力を感じた案件揃いとなっておりました。
これら助成団体が各事業を通じ、成し得たであろうコミュニティー活動を通じて、日々生活する人々が活気
に満ち、地域の再生、生活や文化の発展等に寄与出来るように、引き続き応援したいと考えております。